

# 地域づくり特集② 上加茂地区住民自治協議会

## 活き活き上加茂 未来へつなぐ我がふるさと



# いきいき新聞

4月号

地域運営組織は地域づくりの一つの手法として全国で注目されています。津山でも12の地域で取り組まれています。

上加茂地区では平成21年に「住民自治協議会事業」のモデル地区として設立されました。当初は全5町内会が一緒になって地域について考えることができていなかったのですが、平成28年度にも一度地域が一丸となって取り組もうと、当初所属していなかった町内会を加え、新たな取り組みをスタートさせました。

地域の皆さんで決めた「活き活き上加茂 未来へつなぐ我がふるさと」をスローガンに、5つの円が重なってひとつの大きな円となるシンボルマークのように、補い合って魅力ある住みよいまちづくりの推進を図ることを目標として活動しています。

平成29年度に「地域の課題と宝出し」ワークショップを開催し、参加者全員で意見を出し合いました。いくつか出た課題の中で4つのテーマ①空き家②居場所(子ども・高齢者)③移動手段、助け合い④アンケートに絞り、解決策の話し合いが行われています。今回は空き家部会の取り組みを

一部ご紹介いたします。

平成31年3月21日に空き家事業に取り組む美甘地区(真庭市)に視察に行きました。空き家の利活用につなげるためにするべき手順、調査方法などを中心に取り組んでいる任意団体「グランパ美甘」の方からお話を伺い、上加茂地区の方々も大変勉強になったそうです。早速、視察後の会議で空き家部会の名称を「テイクミーホームin上加茂」とし、今後は空き家調査に向けて協議をされます。



美甘地区へ視察の様子

### 上加茂地区の人口状況

地区名	物見	河井	山下	知和	青柳
年少人口(0歳~14歳)	4	9	3	21	25
年少人口比率	4.0%	11.8%	7.9%	11.0%	12.5%
生産年齢人口(15歳~64歳)	44	36	20	81	95
生産年齢人口比率	43.6%	47.4%	52.6%	42.4%	47.5%
高齢者人口(65歳以上)	53	31	15	89	80
高齢者人口比率	52.5%	40.8%	39.5%	46.6%	40.0%
総人口	101	76	38	191	200
生産年齢人口/老年人口	0.8	1.2	1.3	0.9	1.2

出典：平成27年国勢調査

知和自治団は、平成24年からNPO法人スマイル・ちわを立ち上げ、地域を大家族と位置づけ、むらづくり活動・環境保全の推進等に関する事業を行い、地域に暮らす一人ひとりがつながり、お互いが支え合い助け合いながら安心して住める、住みよいまち・明るいむらづくりに寄与することを目的としています。主な取り組みは、月1回のスマイルカフェ、ワンコイン居酒屋、ふれあいマーケット、そして年3回コースのいなか体験(田植え編、稲刈り編、餅つき編)です。このいなか体験は、田んぼにもち米の苗を手

で植え、稲刈りの時期には鎌で刈ってからハデ干しをし、最後はじっくり乾いたもち米を蒸してみんなで餅つきを体験するフルコースになっています。参加者は地域の方より地域外の方が多く人気のあるいなか体験プログラムです。子どもさんと一緒にいかがですか？

津山市地域づくりサポートセンター  
津山市大田920  
リージョンセンター内  
電話27-0600

### ■NPO法人スマイル・ちわのご紹介



稲刈り編の様子

## お知らせ

■センターの臨時休館日  
4月28日(日)~5月6日(月)の期間を休館日とします。

5月18日(土) 8時30分~17時30分の開館時間に変更になります。大変ご迷惑をお掛け致します。

■高倉ふれあいの森プレパーク「こいのぼりをつくって森で遊ぼう！」  
日時：4月29日(月・祝) 10時~15時頃

場所：高倉公民館付近  
お問合せ先：高倉自治協議会 ☎29-1513

いなか体験 田植え編  
吉井川の支流、加茂川



ホームページ  
QRコード



印刷機あり  
有料用紙持ち込み

## 矢筈山登山保存会の登山に参加します



矢筈山登山会の案内を見つけたので参加します。登山の日は、令和元年5月4日(土)の予定で、感想は後日報告します。前回は一人歩きでしたが、今回はグループで登山することになるのでどんな展開になるのでしょうか。  
矢筈山は標高756m、約2.3kmのコースです。前回登ったルートは、登山前後にお参りをして、千磐神社(ちいわ) 30分だったと記憶しています。途中急な坂もあります。登山道は地元の有志の皆さんによって整備されていてとても歩きやすくなっていました。登り進めて行くくと狼煙(のろし)場跡、三の丸跡、二の丸跡などが記憶に残っています。山頂からは360度の展望がで最高級の景色を満喫し、疲れも吹き飛びました。  
矢筈山登山会は、地元の自治団も協力し、毎年開催されています。登山を通じて地域の絆を深め、地域の宝を守る取り組みは、とても参考になる事例で自分の地域でも考えてみたいと思います。

のきれいな水が流れる津山上加茂地域でもち米の田植え体験ができます。  
昼食は地域のお母さん特製田舎ごはんのバイキングです。春の山菜を美味しくいただけます！  
日時：5月19日(土) 9時~14時頃  
場所：津山市加茂町知和  
参加料：大人1000円、子ども500円(昼食代、保険含む)、未就学児無料  
申し込み：☎0909018  
9964503

### 地域づくりのヒント集②

地域づくりのモデルとして有名な「やねだん」。鹿児島県鹿屋市串良町柳谷集落で、行政に頼らない自主財源で地域おこしに取り組んでいる中山間地域の集落の通称です。平成30年度ふるさとづくり大賞優秀賞を受賞され、「行政に頼らず、住民自治で地域を再生」。基本は住民総出で稼ぐ自主財源」が評価されました。  
「地域でできることは地域で行う」という理念のもと、集落民が営農活動に自主的ボランティアで参加しています。「やねだん」では「人は宝」「人材」として一人ひとりを地域づくりの重要な資源・財産と位置付けています。説得ではなく納得してもらおうための「目配り、気配り、心配り」をモットーに、住民に対して3年間忍耐、我慢と粘り強い働きかけで、「地域でできることとは地域で行う」という住民自治の理念が集落民に浸透しました。  
補助金を有効的に活用することは当然のことですが、あえて活動の後押し補助金は「10年後でも」と提案しました。補助金に依存すると、制約も多く、自立心が失われ、真に地域再生のためにならないと勇断したのです。